



2023年度

LPP合同活動報告会



和歌山大学観光学部の「地域実践型教育プログラム」

2023年度に実施した全18プログラムの参加学生が一同に会し、活動報告を行います。
学内だけでなく、受入自治体など学外関係者の皆様のご参加を歓迎いたします。
LPPを通じた貴重な交流の機会です。皆様のご来場をお待ちしております。

2024年

2月1日（木） 16時30分～18時35分
2日（金） （予定）

和歌山大学 西4号館（和歌山市栄谷930番地）

T-101教室、1F エントランスホール、2F 多目的スペース

LPP（地域連携プログラム）とは

地域活性化に関心を持つ学生が、現地に足を運び、地域住民と連携して地域が抱える課題の解決を目指すプログラムです。

地域住民は生活者の視点から、学生は「ヨソ者」の視点から意見を出し合い、ともに活動を行うことで、双方にとって新たな気づきの機会となることがLPPの特徴です。

※ 2022年度より、「地域インターンシップ・プログラム（Local Internship Program, LIP）」から名称を変更し、新たな枠組みでスタートしました。

お問い合わせ先：

和歌山大学 観光学部 観光実践教育サポートオフィス

〒640-8510 和歌山市栄谷930

TEL/FAX 073-457-8553/073-457-8586 E-mail tourism-er@ml.wakayama-u.ac.jp

主催：和歌山大学観光学部

2023年度LPP合同報告会 プログラム

2024年2月1日（木）、2日（金）16時30分～18時35分頃

■受付

16:30～16:45 受付（2F 多目的スペース）

■2023年度 LPP合同報告会

16:45～17:00 開会あいさつ・主旨説明（T101教室）

17:00～17:55 LPP活動報告（ポスターセッション 報告時間：8分、転換：2分）
発表場所
A：1F エントランスホール、T-101教室前方
B：2F 多目的スペース、T-101教室後方

	2月1日（木）		2月2日（金）	
	A	B	A	B
17:00～17:08	海南市 大崎地区の歴史と現状を体験的に調べ、暮らしを継続的なものとするためのステップを議論する	有田市（箕島） ICTの活用による多世代で取り組むまちづくり	有田市（宮原） 青みかん（摘果みかん）の価値を上げる	白浜町 白良浜他海水浴場における集客力アップ及び顧客ニーズにあったサービスの企画開発
17:10～17:18	和歌山市（加太・磯の浦） 加太・磯の浦エリアにおける観光映像を活用した地域振興	美浜町 美浜町の資源を活かした観光誘客	那智勝浦町 中山間地域における地域ハブ（HUB）の役割と可能性を考える	北陸カレッジ（南砺市） 北陸カレッジ 2023
17:20～17:28	紀美野町 地区×学生による観光・文化・交流情報発信と棚田の再生	熊野三山 世界遺産登録20周年イベント 世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」を学び、熊野を盛り上げよう。	大阪府岸和田市（古民家） 古民家活用を通して地域課題の解決策を考え、実践する。	北陸カレッジ（福井市） 北陸カレッジ 2023
17:30～17:38	湯浅町 湯浅の若者と共につくる本気の商品開発！	有田川町（棚田ふぁむ） 学生との協働による棚田保全・集落支援活動	大阪府阪南市 阪南市の産業振興と魅力発信	大阪府岸和田市（景観） 景観資源活用による景観意識の向上と地域の賑わい・活性化への貢献
17:40～17:48	和歌山市（雑賀崎/L活） 雑賀崎の観光スポットの情報発信と空き家の利活用		田辺市龍神村 「林業×地域」の再発見による地域将来ビジョンの策定とシナリオプランニング	紀の川市 紀の川市の新商品開発プロジェクト

17:55～18:25 交流会（各LPPブース）

18:25～18:30 講評（T101教室）

18:30～18:35 閉会あいさつ（T101教室）

- ・ご来場の際はまず受付（2F 多目的スペース）にお越しください。
- ・活動報告は各ブースにて行います。ご自由に移動してください。
- ・エントランスホールおよび多目的スペースでは、各プログラムの成果物や活動地域の特産品、パンフレットを展示しておりますのでぜひご覧ください。
- ・報告後、交流会の実施を予定しております。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。